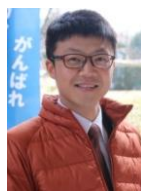




泊南部保育所
ありがとう



泊南部保育所父母の会会長
善田洋一郎

保育所の閉所が決まり寂しい気持ちでしたが、閉所の集いでの子供たちの笑顔がとても印象的で、彼らにとっては新しい未来への第一歩なのだと感じました。保護者として、朝日町民の一人として、子供たちの未来に何かプレゼントを残してあげたいという気持ちになりました。64年に渡り子供たちを見守ってくれた泊南部保育所、そして保育所を支えてくださったみなさまに感謝を申し上げます。ありがとうございます。



平成30年3月13日 『閉所の集い』の様子



おもいでアルバム



昭和29年度
第一回卒園生

昭和29年、当時は子供の数がだんだんと増えてきている時期で、町には保育所が一つしかなく、そこだけでは受け入れできなくなってきました。その為私の父と当時の所長さんから他数名で中川町長に園の新設を嘆願しに行きました。保育所時代は向かいの天満社の境内が遊び場で、木に登って落ちてみたり、秋には青玉という木の実を拾って鉄砲玉にしてみました。自由で遊ぶ時代でした。今の子供たちは遊ぶにも色々制限があつて可哀想だともいます。他にも、当時はシラミも流行していたため、園庭でDDTという粉を頭からかけられ、全身真っ白になり「お前もか！」と言いながら笑い合いました。良い時代でした。



第一回卒園生のお話
柚木クワ ニンゲ
柚木 進さん

町に春がやってきた！

遂にこの季節がやってきました！町が楽園と化する、春の四重奏の季節です。移住前、インターネットで春の四重奏の画像を見た時の衝撃は、今でも忘れられません。そんな楽園を作り出している、朝日町で唯一のチューリップ農家さんにお会いしてきました！

教えて！四重奏

楽園の裏側



チュリスト山崎
山崎修二さん

★Q★なぜチューリップ農家になっ

★A★もとはサラリーマンでしたが、家内の実家がチューリップ農家で、手伝いに行くうちに『こういう仕事もいいなあ。』と思うようになりまし。一度は家内をお嫁さんにもらいましたが、お願いしてお嬢さんにしてもらいました(笑)。

チューリップと同じように、菜の花も四重奏の時期に咲くようにに熟考を重ね試行錯誤しながら植え付けを行っています。



チュリスト山崎
山崎久夫さん



あわてんぼうの
チューリップ



品種
ピラント

★Q★どんなきっかけで四重奏を始めたのですか？

★A★十数年ほど前に知り合った観光業者の方から「この景色は観光資源になりますよ」とのアドバイスを受けてから、桜と北アルプスを借景としてチューリップの景観作りを意識するようになりました。それ以前は、桜の開花時期にピッタリ合う品種を持っていませんでした。と言うのも、極早生品種(3月下旬から開花する)は生育肥大性は良いものの繁殖性が劣るため、経営的判断で栽培対象から除外していたからです。しかし、その後JAが推奨した「黄色い油田プロジェクト」での「なたね」栽培で新たな「彩」も加わり、桜に先駆けて咲くピラント(極早生品種)の導入を決めて四重奏が奏でられるようになりました。

チューリップ農家の1年

10月中旬～11月 植付け

病害虫が鈍くなり罹病しにくい時期

12月～2月 低温遭遇期

寒い土中で花芽分化

3月中下旬 萌芽期

3月下旬～ 莖葉伸長期

極早生は咲き始めている

4月中旬～ 開花期―花摘み

花弁は土壌に落とさないよう
高温消毒しながら花摘み作業

5月～ 球根肥大期

茎と葉を残し、光合成で作りに出した
養分を球根に溜め込む

6月～ 掘り取り期

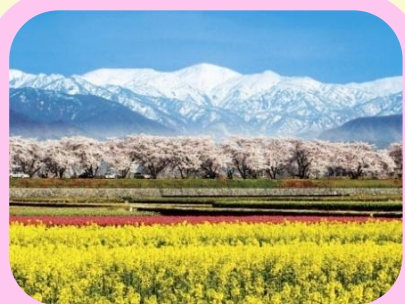
機械で掘り出し、手作業で収穫。
水洗い・乾燥・除根

7月～ 出荷期

水洗い・乾燥・除根

8月～ 乾燥貯蔵期

外周が10cm以上のものを出荷
10cm未満は来年の植付け用に
冷涼な環境で保管



四重奏を始めて10年
四重奏の成功率は20%
頑張っ作っています！
今年もお楽しみに！